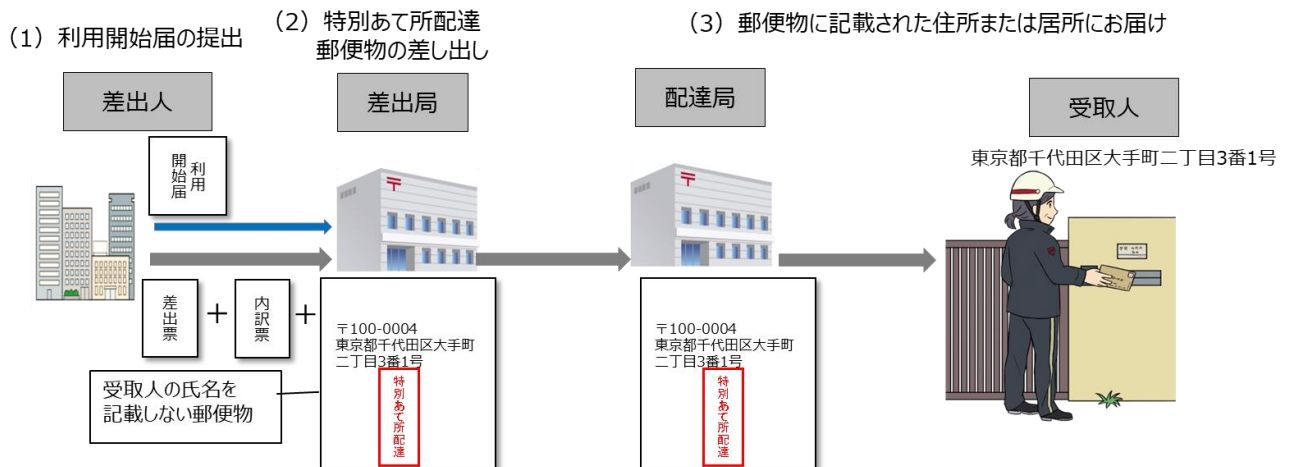


2021年5月28日
日本郵便株式会社

特別あて所配達郵便の取り扱いの試行

日本郵便株式会社（東京都千代田区、代表取締役社長 衣川 和秀／以下「日本郵便」）は、受取人の氏名が不明であっても、受取人の住所または居所が分かっている郵便物を配達してほしいというニーズがあることなどを踏まえ、事前にご利用のお申し出をいただいた上、受取人の住所または居所が記載され、かつ、受取人の氏名が記載されていない郵便物をその住所または居所にお届けする新たな特殊取扱として、特別あて所配達郵便の取り扱いを試行します。

1 サービス概要



2 ご利用条件

- (1) 受取人の氏名が記載されていないこと
- (2) 定形郵便物または通常葉書とすること
- (3) 料金後納（料金を後納とする料金計器別納を含みます。）とすること
- (4) 差出予定局（地域区分局など（※1）に限ります。）に年間1,000通以上差し出す旨などを申し出た上で、その郵便局に内訳票（※2）を添えて、差し出すものであること
 - （※1） 地域区分局などとは、内国郵便約款別記10に規定する郵便局をいいます。
 - （※2） 内訳票は、配達事務を取り扱う郵便局ごとに提出していただきます。
- (5) 郵便局留置の表示をしないものであること
- (6) 外装に次の表示をすること
 - ア 「転送不要」の文字その他転送を要しない旨の文字
 - イ カスタマーバーコード
 - ウ 差出人の氏名および住所または居所
 - エ 受取人の氏名を記載していない郵便物である旨の表示
 - オ 郵便物の内容品に関する問い合わせ先（差出人のコールセンターの電話番号等）
 - カ 「特別あて所配達」の文字
- (7) 他の特殊取扱としないものであること



3 料金

200 円

(参考) 定形郵便物 (25 g 以内) 1 通を、特別あて所配達郵便として差し出す場合の料金
84 円 (定形郵便物の料金) + 200 円 (特別あて所配達郵便料) = 284 円

4 試行期間

2021 年 6 月 21 日 (月) ~2022 年 6 月 20 日 (月)

【お客さまのお問い合わせ先】

日本郵便株式会社

お客様サービス相談センター

<電話番号>

0120-2328-86 (フリーコール)

携帯電話からご利用のお客さま

0570-046-666 (通話料はお客さま負担です)

<ご案内時間>

平日 8:00~21:00

土・日・休日 9:00~21:00

※おかけ間違いのないようご注意ください。



郵政創業150年